

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 26 年 2 月 27 日 (2014.2.27)

【公開番号】特開 2012-160784 (P2012-160784A)
【公開日】平成 24 年 8 月 23 日 (2012.8.23)
【年通号数】公開・登録公報 2012-033
【出願番号】特願 2011-171113 (P2011-171113)
【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 1 月 8 日 (2014.1.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の記録動作が可能な撮像装置であって、

ユーザの操作に応じて第 1 の記録動作のための第 1 のアスペクト比を設定する第 1 の設定手段と、

ユーザの操作に応じて第 2 の記録動作のための第 2 のアスペクト比を設定する第 2 の設定手段と、

前記第 1 のアスペクト比でもって表示部への画像表示を行なう表示制御手段と、

前記画像表示により前記表示部に表示されている画像において範囲をユーザに指定させる指定手段と、

前記第 1 または第 2 の記録動作で撮影された画像に、前記指定手段で指定された範囲を用いて画像処理を施す画像処理手段と、

前記第 2 の記録動作での撮影を前記画像処理を施しながら行う場合は、前記第 2 の記録動作におけるアスペクト比を前記第 1 のアスペクト比に変更して撮影を実行し、そうでない場合は前記第 2 のアスペクト比で前記第 2 の記録動作による撮影を実行する実行手段と、を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記第 1 の記録動作は静止画撮影であり、前記第 2 の記録動作は動画撮影であることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記表示制御手段による前記表示部への画像表示は、電子ビューファインダを提供するリアルタイムな動画表示であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記動画撮影では、動画の記録画質とアスペクト比が対応付けられており、

前記第 2 の設定手段では動画の記録画質を設定することにより前記第 2 のアスペクト比を設定し、

前記実行手段では、前記第 2 の記録動作での撮影を前記画像処理を施しながら行う場合に、前記第 1 のアスペクト比に対応した動画の記録画質で前記第 2 の記録動作による撮影を実行する、ことを特徴とする請求項 2 に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記指定手段により前記範囲が指定された後に前記第 1 の記録動作のアスペクト比の設定が変更された場合には、変更後のアスペクト比にしたがって、前記範囲を自動的に修正する修正手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

複数種類の記録動作が可能な撮像装置の制御方法であって、
第 1 の設定手段が、ユーザの操作に応じて第 1 の記録動作のための第 1 のアスペクト比を設定する工程と、
第 2 の設定手段が、ユーザの操作に応じて第 2 の記録動作のための第 2 のアスペクト比を設定する工程と、
表示制御手段が、前記第 1 のアスペクト比でもって表示部への画像表示を行なう工程と、
指定手段が、前記画像表示により前記表示部に表示されている画像において範囲をユーザに指定させる工程と、
画像処理手段が、前記第 1 または第 2 の記録動作で撮影された画像に、指定された前記範囲を用いて画像処理を施す工程と、
実行手段が、前記第 2 の記録動作での撮影を前記画像処理を施しながら行う場合は、前記第 2 の記録動作におけるアスペクト比を前記第 1 のアスペクト比に変更して撮影を実行し、そうでない場合は前記第 2 のアスペクト比で前記第 2 の記録動作による撮影を実行する工程と、を備えることを特徴とする撮像装置の制御方法。

【請求項 7】

コンピュータを、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載された撮像装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 8】

コンピュータを、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載された撮像装置の各手段として機能させるためのプログラムを格納したコンピュータが読み取り可能な記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記の目的を達成するための本発明の一態様による撮像装置は以下の構成を備える。すなわち、

複数種類の記録動作が可能な撮像装置であって、
ユーザの操作に応じて第 1 の記録動作のための第 1 のアスペクト比を設定する第 1 の設定手段と、
ユーザの操作に応じて第 2 の記録動作のための第 2 のアスペクト比を設定する第 2 の設定手段と、
前記第 1 のアスペクト比でもって表示部への画像表示を行なう表示制御手段と、
前記画像表示により前記表示部に表示されている画像において範囲をユーザに指定させる指定手段と、
前記第 1 または第 2 の記録動作で撮影された画像に、前記指定手段で指定された範囲を用いて画像処理を施す画像処理手段と、
前記第 2 の記録動作での撮影を前記画像処理を施しながら行う場合は、前記第 2 の記録動作におけるアスペクト比を前記第 1 のアスペクト比に変更して撮影を実行し、そうでない場合は前記第 2 のアスペクト比で前記第 2 の記録動作による撮影を実行する実行手段と、を備える。